

ニセコ社協だより



発行日：令和 8年 2月 1日
発行：社会福祉法人ニセコ町社会福祉協議会
所在地：ニセコ町字富士見95番地
(ニセコ町民センター内)
電話番号0136-44-2234 FAX 0136-43-2655

新春のお慶びを申し上げます

旧年中は、本協議会の活動に対し、町民の皆様より温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年も「みんなで支え合い、安心・安全・温かい福祉の町づくり」を基本理念に、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせる社会の実現を目指し、役職員一丸となって地域福祉の推進に取り組んで参ります。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、本年も変わらぬご支援をお願い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人 ニセコ町社会福祉協議会
会長 三橋 範夫
他、役職員一同



令和7年度社協会費納入のお礼

社協が担う地域福祉活動の財源は、社協会員として地域の皆様からご協力いただいた会費や赤い羽根共同募金、寄付金、ニセコ町からの補助金・事業委託金などが中心です。特に社協会費は、ニセコ社協が民間の団体としてこの地域の特性に合わせた独自の活動を行うために必要かつ貴重な自主財源です。大切に使用させていただきます。

★会員種別	個人会員	一口	500円
	団体会員	一口	3,000円
	賛助会員	一口	10,000円

★会費納入状況

個人会員(各町内会他)	249,000円
団体・賛助会員(法人等)	220,000円

(令和8年1月末現在)

★町内会担当の皆様、支出先不明の残高はありませんか？
社協で確認できますので、窓口へお越し下さい。

●貸出をしています●

急な用事で車いすが必要な時、または町内会や町内の行事でテントを使う場合、社協では貸出をしています。

詳細はホームページ(protech-web/homepage/niseko-s)またはお電話でご確認下さい。



★一緒に活動する仲間を探しています

◎ニセコ町老人クラブ連合会(ニ老連)◎

ニセコ町内(本通・東・南西)の各老人クラブでは共に活動する会員を随時募集しています。

老人クラブではそれぞれのクラブ独自の活動(サロン活動・ボランティア活動・研修旅行など)を行うだけでなく、連合会の行事(ニセコ町：パークゴルフ・スロットボールの大会など、後志：スポーツ大会、各種研修会、道：研修会など)や寿大学との合同行事(旅行・運動会・新年会など)もあり、入会時は寿大学にも一緒に加入されることをお勧めしています。



◎ニセコ町身体障害者福祉協会(ニ身協)◎

身体障害者協会に加入して活動に参加してみませんか？身障手帳をお持ちの方はもちろん身障者以外の方でも会員をサポートする賛助会員として加入することができます。興味のある方はご連絡下さい。

《入会資格》

正会員：町内在住の身障手帳を持っている方。

賛助会員：身障手帳を持っていないが、会員をサポートしたい方。

身体障害者福祉協会ではニセコ町内に在住する障がいのある人同士が手を取り合い、みんなで支え合って、もっと自分らしく暮らせる社会を目的に研修旅行や総会、新年会、後志地区や羊蹄山麓ブロック単位、北海道での研修会や大会、スポーツ大会などの行事が開催されます。



赤い羽根共同募金運動（10/1～12/31）にご協力ありがとうございました。

募金の集計結果は、1,004,834円となりました。
尚、内訳は以下の通りです。

戸 別	213,200
事業所	524,476
学 校	18,278
職 域	50,000
その他	198,880

【募金の使い道】

◎ニセコ町のこんな事に使われています（助成金）

- ・老人クラブ連合会、障害者福祉協会
- ・町内各地域で行われる夏祭り・社協だよりの発行
- ・児童、生徒のスポーツ大会・ボランティア活動
- ・福祉まつり開催・紙おむつ購入支援

◎その他

- ・道内の福祉活動を行う団体へ車両、機械の購入支援
- ・自然災害などで被災した地域への支援活動

★運動期間終了後もお賛同いただき、引続き募金箱を設置していただいている事業者様、ありがとうございます。

歳末たすけあい募金（12/1～31）にご協力ありがとうございました。

募金の集計結果は、210,900円となりました。

お寄せいただいた募金は、全てニセコ町内の福祉のために使われています。

- ・低所得の独居老人世帯、子供が低年齢の母子世帯を対象とした歳末見舞金の給付
- ・配食サービスを利用されている世帯へのおせち風（歳末）弁当の提供

【運動不足解消にいかがでしょうか】

◎カラダイキキ足踏み運動◎

3月18日（水）10：00～
（会場：町民センター大ホール）



12月開催時の様子

◎ふまねっと◎

毎月第2・4金曜日 10：00～
（会場：町民センター）



運動教室の様子

◎いきいき健康教室（会員制）◎

住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らすため、毎日の歩行と血圧や体組成の計測を習慣づけることで高齢者のフレイル・介護予防と健康づくりを支援しています



バス遠足（6月）の様子

住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように

【成年後見制度】

認知症や知的・精神に障害がある等の理由で判断能力が十分でない人に代わって財産管理したり、契約できる援助者を選び本人を効率的に保護する制度です。

《ニセコ町生活サポートセンター》

ニセコ町にお住いの高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるように成年後見制度について相談（無料）や利用のお手伝いをしています。

（平成30年4月からニセコ町からの受託事業）

◎相談

・成年後見制度が必要か検討し、一緒に考え、必要に応じて利用者・ご家族・関係機関を含む皆さんが安心して生活できるようにご相談をお受けします。

◎支援

・様々な手続き支援、既に後見人になられている方の相談、支援、一般的に親族等から選ばれる後見人等が見つからない場合はニセコ町社会福祉協議会が法人として成年後見をお引受けする場合があります。

・成年後見制度への理解と利用の促進を図るため、セミナー、講演会の開催や周知・広報活動をしています。

【ニセコ町地域生活支えあい環境づくり事業】

人とのつながりを大切にし、支えあい・助けあいのあるまちづくりを推進することを目的に令和7年4月から始まった事業です。

高齢になっても最後までニセコで暮らし続けるためにはどんな仕組みがあったらいいか、まずはまちの現状を把握するために、今年度は各町内会に向けたアンケート調査及び行政推進員さんから直接聞き取りをさせていただきました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。

これからも生活支援コーディネーターがなぎ役となり、地域の皆さんと一緒に「誰もが暮らしやすいまち」を目指していききたいと思いますので、地域のことで困っている、誰に相談したらいいかわからない、ちょっと気になる人がいるなど、何かありましたら気軽に情報をお寄せいただきますようよろしくお願いします。

【滑りやすい冬道をより安全に！】

転倒リスクが高まる冬道をより安全に歩くため安全杖を使ってみませんか。

杖先のキャップやアイスピックの交換はお済みですか

・安全杖 2,000円 ・ゴムキャップ 250円 ・アイスピック 1,000円

※購入時には交換も承ります。お気軽にお声がけ下さい。

